

研修01

自治体職員のためのMBA仕事術

「組織も良くなる、自分も成長できる」一粒で二度おいしいMBAの実践知



研修時間

12 時間

マネジメント理論を自治体業務に応用する研修



研修概要

働き方が激しく変わる現代では、組織管理やマネジメントは新しい方法が必要です。そこで、企業経営で活用されてきたMBAのマネジメント理論を、自治体職員にも分かりやすく理解していただく研修です。

組織管理、マネジメント、マーケティング、誰でもわかる会計、ファンドとファイナンス、投資の考え方などを、知識として学ぶだけでなく、職場での人材育成、業務改善、チーム運営にどう活かすかを演習を交えて理解します。

組織をより良くする視点に加え、仕事を進めやすくする考え方や人間関係づくり、自身の成長につながるマネジメントの基本を学びます。



研修のねらい

- ✓ MBAの代表的なマネジメント理論を理解する
- ✓ 組織運営や人材育成に活用できる視点を身に付ける
- ✓ 自分自身のキャリアにも応用できる考え方を学ぶ
- ✓ 明日から実践できるマネジメントテクニックを習得する

プログラム構成

第1章	MBAとは何か	- 自治体にMBAが必要なのか - 経営学は企業だけのものではない
第2章	人を動かす マネジメント	- 組織論 - 方針と目標の共有化 - やりがい - モチベーションの上げ方 - 人の欲求の知識 - リーダーシップ論 - SL理論 演習① あなたの上司はどのタイプ?
第3章	成果を上げる マネジメント	- ドラッカーのMBO - コンピテンシー - 成果主義の落とし穴 - 教育訓練と人材育成 演習② あなたの職場の人材育成を考える
第4章	仕事を効率化する MBA	- PERT(業務管理)の方法 - マーケティングの考え方 - わかりやすい会計 - ファイナンス(投資)のテクニックの基本 演習③ 自分の業務をPERTで見える化
第5章	自分も得する MBA	- ストレスを減らす考え方 - 上司との付き合い方 - 部下との信頼関係 - 自分の市場価値を高める方法 - 一流の管理職の共通点